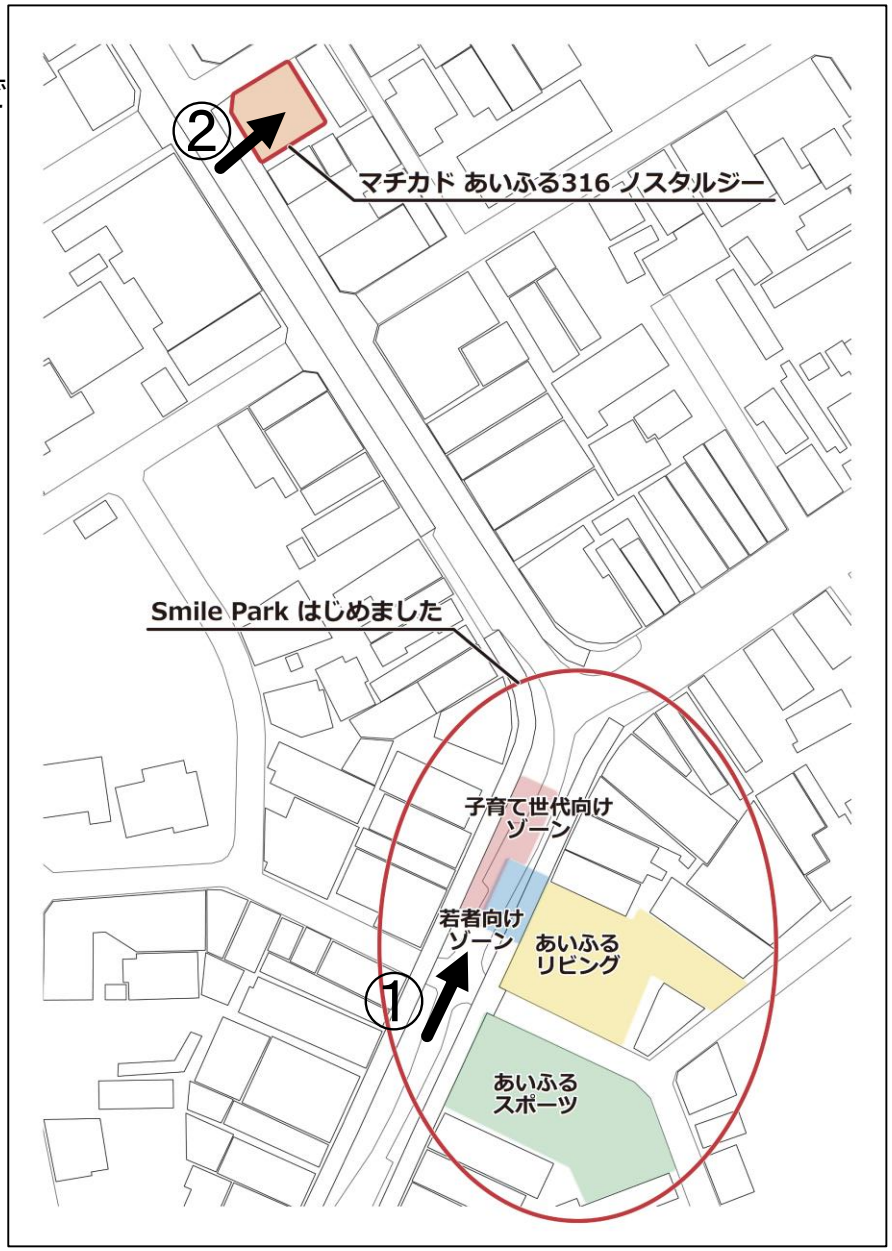
Park(ing)Day竹原 2021　企画概要

現地の状況により企画内容・配置等が変更となる場合があります。

Park(ing)Day竹原 2021　実施概要

▶日時：2021年10月8日（金）~10日（日）11:00～20:00
※10日（日）は16：00まで
▶場所：竹原市駅前あいふる通り、旧憩う家跡地
▶主催：竹原市
▶目的：竹原駅前あいふる通りにおいて道路空間活用の一例となるPark(ing)Dayを開催することで、地域住民が集まり、居心地の良い空間を過ごすことにより、公共空間の新たな魅力を感じてもらう。



構想

■短期的なアクション（Park(ing)Dayの取組）

- ✓ 歩行者天国や空き地を全面的に活用した**居心地のいい滞留空間**の演出
- ✓ 子供から高齢者までアクティビティやアートに触れ、**楽しめる体験**
- ✓ 新たな移動手段による**移動しやすい交通環境**の構築

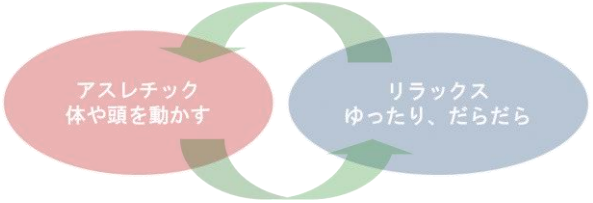
企画

「Smile Park はじめました」

あいふる通りの一部を歩行者天国にし、
誰でも憩えるパークに作り替える

子どもから大人までを笑顔にするため、
気軽に集い、憩うための様々な場所をつくる

『駅前通りを**パーク**に作り替える』



「マチカド　ノスタルジー」

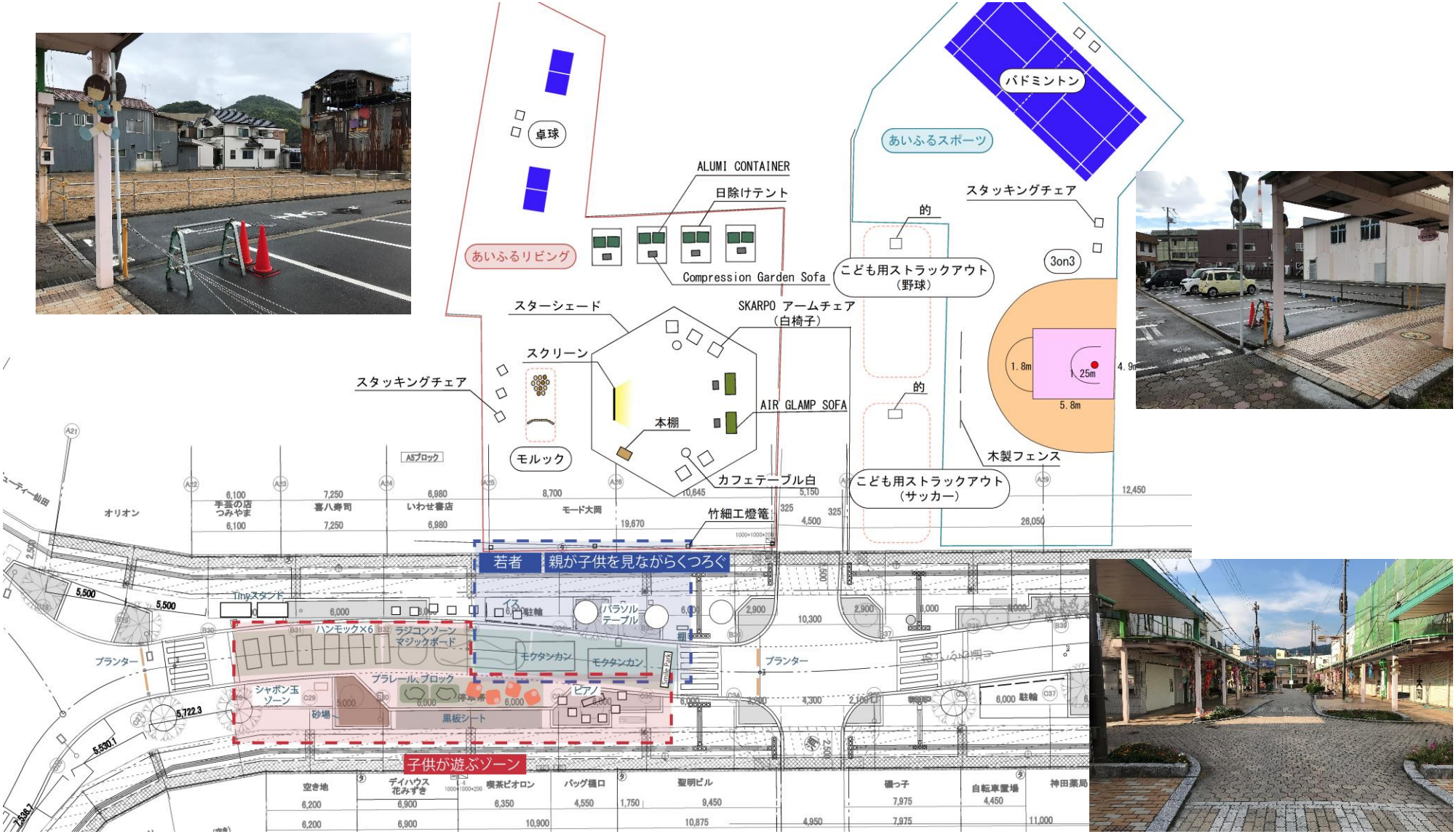
ノスタルジーな雰囲気が交差する角地に
新たな滞留と交流を生む空間をつくる

マチカド あいふる316 ノスタルジー

昭和の雰囲気のある「本川通り」と平成の駅前買物公園「あいふる316」の交わる角地。
このマチカドを訪れた人々が、居心地の良いノスタルジーに触れることで新たな滞留と交流を生むそんな空間づくりを目指す。

企画コンセプト
「Smile Park はじめました」

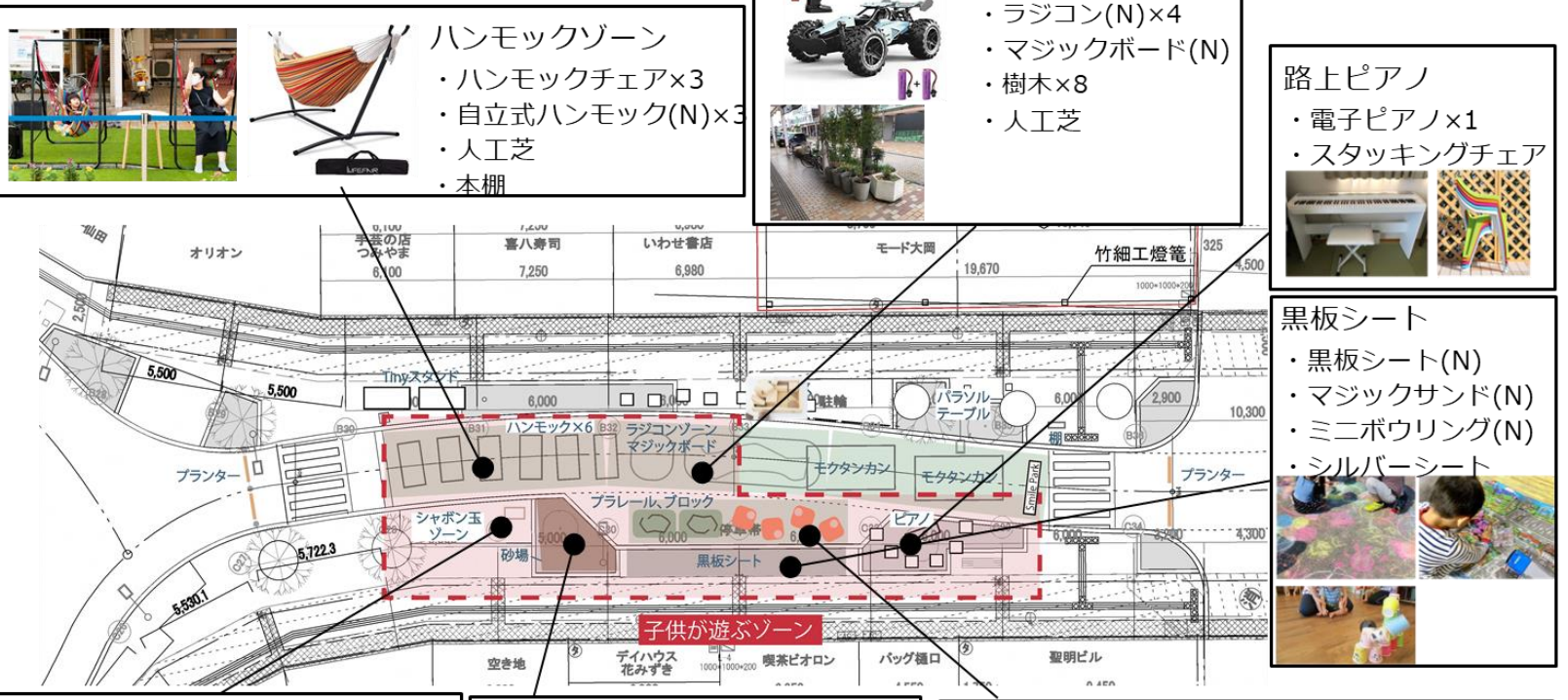
■企画概要【全体図】



企画コンセプト
「Smile Park はじめました」

■企画概要【子育て世代向けゾーン】

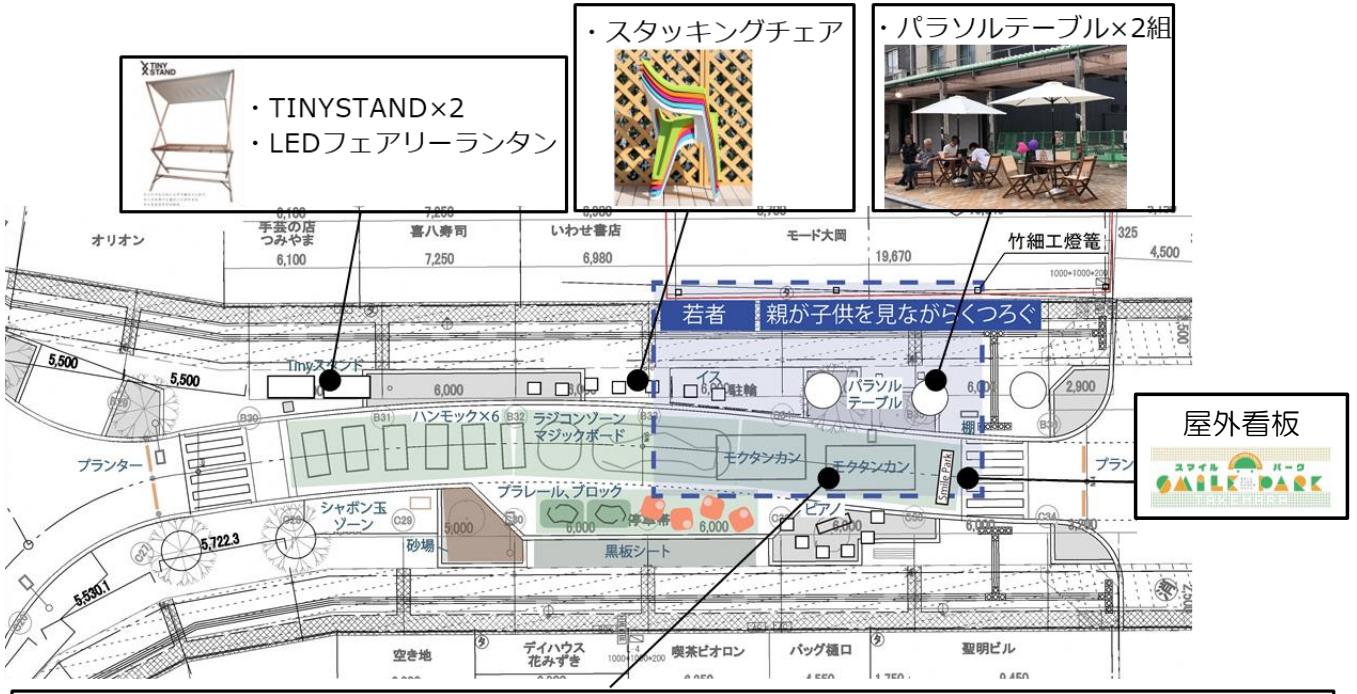
ラジコンやレゴ、プラレールなど、アクティビティを用意し、**家族で楽しめる空間**



企画コンセプト
「Smile Park はじめました」

■企画概要【若者向けゾーン】

モクタンカンやパラソルテーブルを配置し、**過ごしやすい居心地のいい空間**



モクタンカン

・モクタンカン×4組(2セット)
・AIR GRAMP SOFA×2
・テーブル・丸・low×1
・Compression Garden Sofa×3
・ボードゲーム
・ラグ
・人工芝

AIR GRAMP SOFA

Compression Garden Sofa

テーブル・丸・low

ラグ

ボードゲーム

企画コンセプト
「Smile Park はじめました」

■企画概要【あいふるリビング】　※配置の変更予定あり

日よけ、雨よけのテント、椅子・テーブルを設置　**多目的なおしゃれな休憩所**

スターシェード

日除けテント

ALUMI CONTAINER
（テーブル兼物入）

感染症
対策

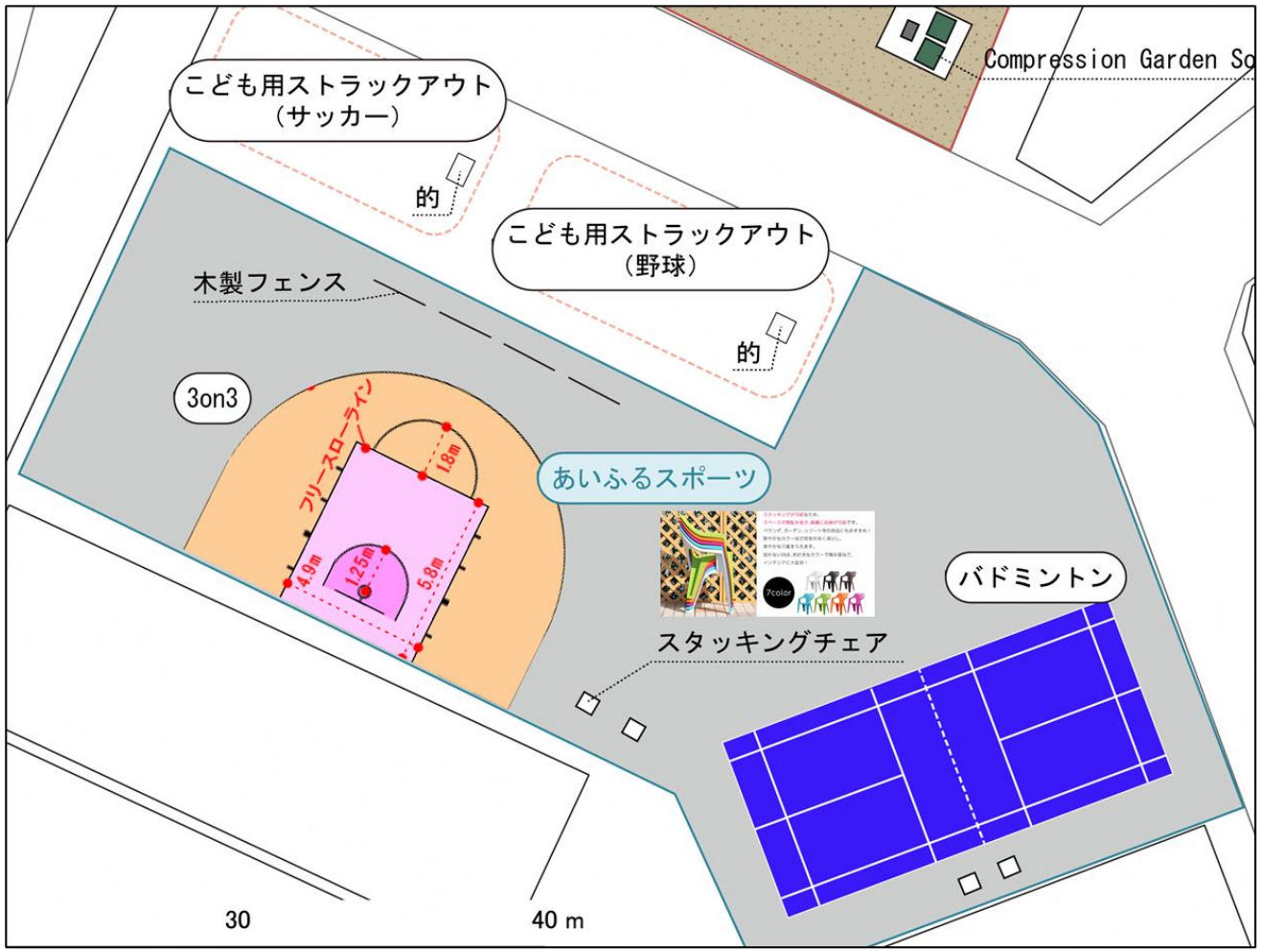
夜も楽しめる空間

企画コンセプト

「Smile Park はじめました」

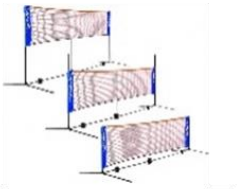
■企画概要【あいふるスポーツ】

あいふるの通りの“中庭”を利用した大人から子供まで**多世代で楽しめるスポーツ広場**



木製フェンス

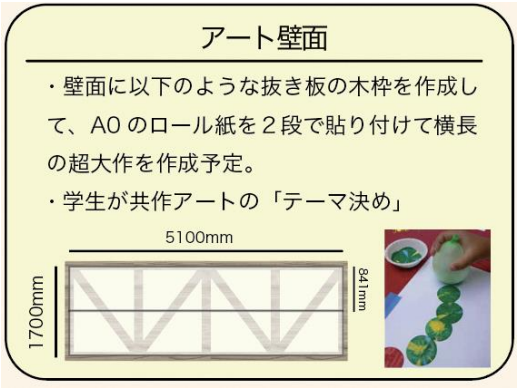
こども用
ストラックアウト



バドミントン

企画コンセプト
「マチカド ノスタルジー」

■企画概要



▶壁面利用

昼：壁面アート（水風船ペイント）

夜：昔の竹原の写真投影　堂面さん

▶マチカド通路（マチカドを横切る通路）

通路沿道に、竹灯り・竹オブジェ・竹風車を設置する。

イミテーションプランツ設置

▶情報掲示板 （マチカド案内板）

様々な情報提供を行う情報看板の設置

▶小上がり

コンテナBOXによる簡易的な滞留スポット

滞留の仕方の多様性から生まれる、多世代的な交流を期待できる。

▶屋台

商店街・市民の人々によって、利益を考えて運営。

小上がり同様に簡易的な台座

企画コンセプト
「マチカド ノスタルジー」

■企画概要

メインコンテンツ

「屋台」+「小上がり」

・屋台（強 ＝ eye stop)

「企画に協力したら、民地を借りて金を稼げる」

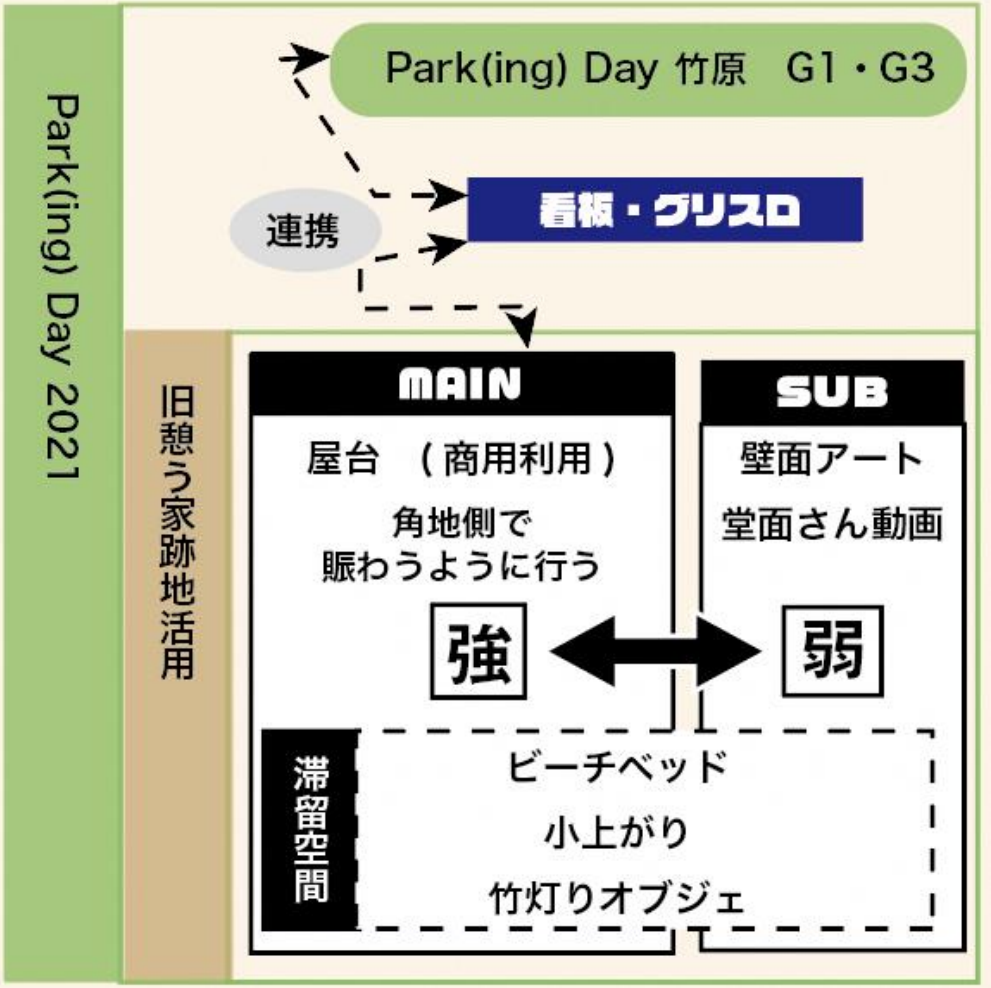
ということを沿道関係者に理解してもらう。

取り組みに参加している人 ▶ モチベ up

非協力的な人 ▶ 参加してくれる

・小上がり（弱）

奥のアート空間と滞留空間はスローな居心地のいい場となる。



企画コンセプト
「マチカド ノスタルジー」

レイアウト（ゾーニング） 当日調整

(ⅰ)屋台ゾーン
集客を図り賑わうような、屋台を中心に設けることでひと目を引き、人が回遊する空間とする。

(ⅱ)ゆったりアートゾーン
アートを行うような体験空間とテイクアウトを食べる等、ゆったり滞留できる空間や屋台を設けることで居心地の良い空間を作る。
そのため、(ⅰ)からの人目を遮るために背の高い竹灯り等を設置して景観の良い壁を設ける。

間の通路は、ゾーンとは完全に区分しない。自然に人が

「近道しよう」
「ちょっと見てみよう」

と思うような感覚で入ってきてもらえるような空間としている。

新たな移動手段　グリーンスローモビリティ

■ルート図

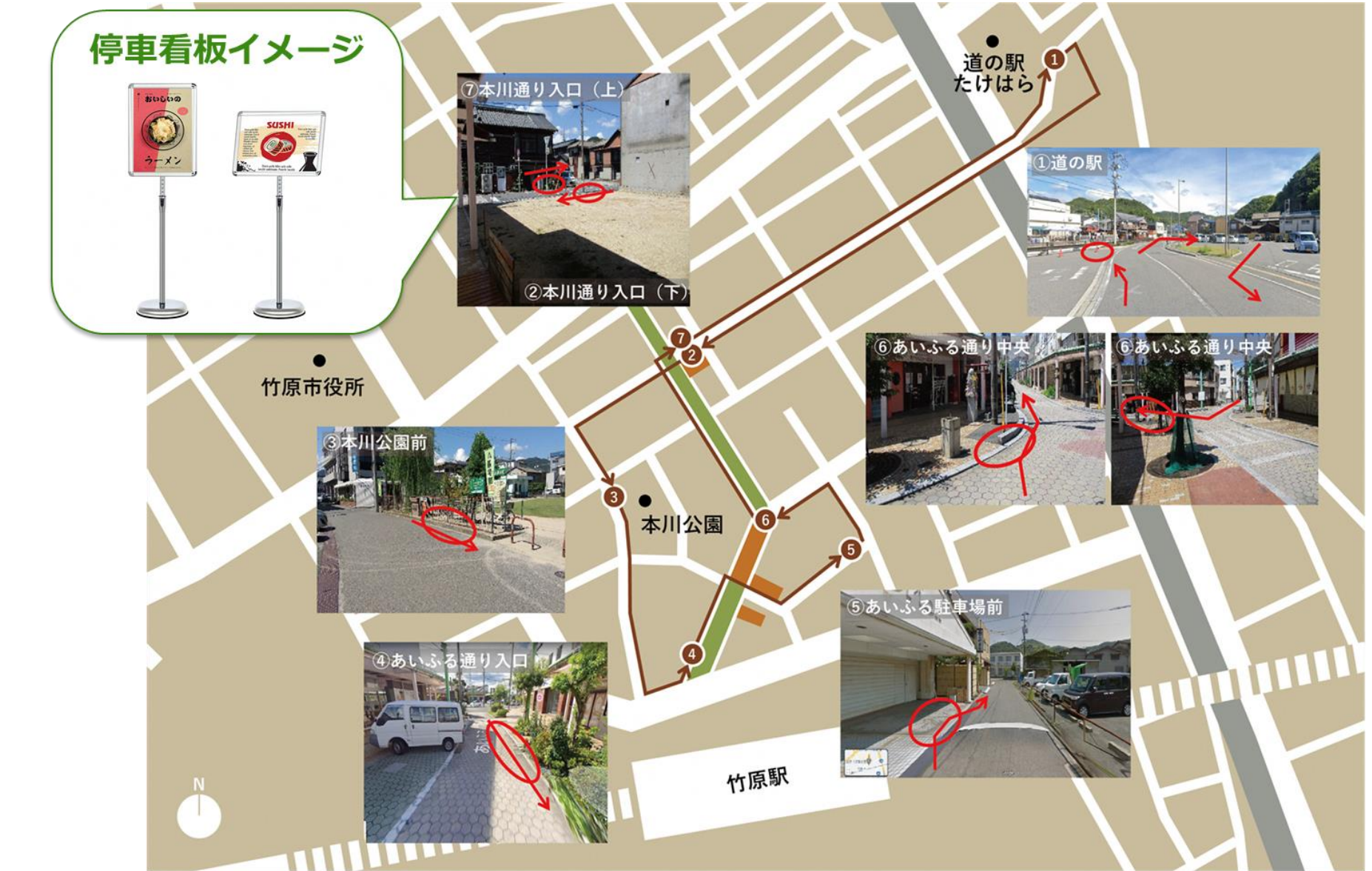
実証事業の概要	
走行延長	約1.5km（1周）
満充電時の走行距離	約30km
走行可能周回数	20周
実証時間	11時～20時（9時間）
走行間隔	約30分間隔

■停車場所

① 道の駅たけはら
② 本川通り入口（下）
③ 本川公園前
④ あいふる通り入口
⑤ あいふる駐車場前
⑥ あいふる通り中央
⑦ 本川通り入口（上）

新たな移動手段　グリーンスローモビリティ

■停車場所



新たな移動手段　グリーンスローモビリティ

■停車場所　－看板デザイン

7

本川通り入口

みち　えき
道の駅

MICHINOEKI

2

本川通り入口

広報

広報方法

- チラシ
- インターネット、SNS
- マスコミ　など

周知内容

- Park(ing)Dayの目的
- 開催期間、時間、場所
- コンテンツ
- 問い合わせ先、方法
- グリスロルート
- 去年の写真・映像　など

広報場所

- 道の駅、海の駅、市役所、商店街各店舗
- 開催中の現地　など

※昨年度の広報用チラシ